

どんな ストーマが、 よいストーマ

本特集ではストーマとは一体どんなものなのか、その性質について実際的な視点で迫ります。ものごとの良し悪しを決定することは難しいことで、医療者、患者、患者の家族など立場によって異なることもあるでしょう。しかし、ここでは、現在利用可能な技術を最大限に活用したうえで、患者にとって管理しやすいストーマとはどんなものか？という観点を大切にします。医師と看護師とが意思疎通をし、「よいストーマ」についてのイメージを共有しておくことは重要です。オストメイトのQOL向上に結びつく何かを得るために、今一度「ストーマって一体何?!」という疑問に真剣に向き合ってみましょう。

企画編集 穴澤貞夫 (高津看護専門学校 校長)

序	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	結びに
単純にして複雑な人工構造物 ストーマは、	管理困難なストーマとは どのようなストーマか	早期合併症とストーマ管理困難	晚期合併症とストーマ管理困難	ストーマ管理困難が オストメイトの日常生活や心理に 及ぼす影響	よいストーマ造設のための ストーマ手術創デザイン	管理に適したストーマの造設手術	ストーマ術直後管理	適正なストーマ装具は どのように選択されるのだろうか	漏れの判定と耐久時間	「ストーマ管理度」 ストーマケア評価ツールである	皮膚障害 ―ストーマ管理評価の 指標としての意義	ストーマケアの Dynamism
穴澤貞夫	竹島久美子	大垣聡子・玉城洋子	松浦信子	梶原睦子	山田陽子ほか	板橋道朗ほか	梶原睦子	熊谷英子	大村裕子	江川安紀子	大村裕子	青木和恵
p.7	p.16	p.23	p.30	p.38	p.43	p.50	p.56	p.64	p.74	p.80	p.86	p.93